

6階ユニット

看護師長 高本 京子

1 部門目標

安全で質の高い看護をおこない、地域につなげる

2 業務体制・スタッフ

内科外来・病棟（消化器内科・呼吸器内科・糖尿病内科 53床）

受け持ち制、固定チームナーシング、7対1看護体制

看護師 26名 看護補助者 3名

3 業務実績

平成30年度の在院患者数は11,374人で、一日平均患者数は35.2人
病床稼働率66.4% 平均在院日数7.8日 死亡件数は37件であった。

4 1年間の総括

患者の意思決定支援、緩和医療や認知機能低下の患者様への対応を行うために、倫理的配慮を継続・連携しておこなわなければ、看護の質が担保されない場面が多くなってきた。それらの場面での対応力向上は必須であり、統一した対応をしていく必要があり、多職種や地域の施設とのカンファレンスを積極的に取り組んできた。

緊急入院件数の割合が多い中で入院時の情報を整理し、退院後を見据えたアセスメントを向上していくために、院内の多職種連携のシステムを理解し、家族とともにどのように連携していくのかを、全スタッフで共通認識していく必要がある。そのためにも看護サマリーを早期に記載し、患者や家族の意思を理解した上で、多職種カンファレンス・退院前カンファレンスを開催し、患者がより良い環境で過ごすことができるような継続看護を意識してきた。

5 今後の目標

質の高い看護を提供するための症例カンファレンスや勉強会、デブリーフィング、倫理的カンファレンスを全スタッフが意識して関わっていくために、時間の確保を考え、業務の標準化をさらにブラッシュアップしていくことを考えている。